

阿波おどり運営協議会からの意見

1 演舞場について（栈敷の構成、連の張付、進行など）

(1) 栈敷の構成に関する意見

意見
<p>○ 正式な「輪踊り」のエリアを数か所設置し、二段程度の低い栈敷（無料）で囲み、連の個性的な演出が見られたり、お客様が飛び入りで参加できるような場所を設置すればどうか。</p> <p>「輪踊り栈敷」は、栈敷ごとに学生や市民のボランティアで運営し、それぞれが演出を企画する等、お客様が「来年もここで見たい！踊りたい！」と感じられるような場所を作ってはどうか。</p>
<p>○ 21:30 以降等の遅い時間帯は格安または無料にして開放すべきでは。</p>
<p>○ 有料栈敷の大きなブロックでの空席エリアは対応が必要と思われる。</p>
<p>○ 座席（有料栈敷）の案内表示が不十分なため、チケットを持った人がうろうろ混雑の原因となっていた。</p>
<p>○ 藍場浜演舞場の入り口付近は、出演する連と栈敷利用者限定の入場にし、円滑な進行を助け、事故・トラブルの防止を図るべき。市役所前演舞場は車いすやベビーカー優先とする。</p>
<p>○ 観光客の嗜好性が多様化するとともに、求めるサービスの質が高まっている。</p> <p>今後も継続的に阿波おどりに観光客を集めるには、クッション性の高い椅子を使用した席やVIP席、ファミリー席など多様な栈敷席が必要になると考える。</p>
<p>○ 無料演舞場のお客さんは、有料演舞場のお客さんとは楽しみ方が違い、街を歩きながら自由に楽しんでいる方が多い。</p> <p>演舞場再編を行う場合であっても、無料演舞場は必要であり、現在の規模は維持すべきと考える。</p>

意見
<p>○ 両国本町演舞場について、本部席の位置は栈敷が短くなっているのに以前のままである。昔のように栈敷の長さを戻すか、本部席の位置を栈敷のセンター付近に移動するか検討して欲しい。 2日間ではあったが、両国の来場者数は多かったと思う。</p>
<p>○ 市役所前演舞場の道幅が狭いため、踊っている人の全体像が見えない。栈敷の段数を減らすか、片側だけの栈敷にする等して、踊り子の足元まで見えるようにして欲しい。</p>
<p>○ 4つの有料栈敷の特色を出すために、アナウンスを声優さんにしてもらったり、2部制の間にじゃんけん大会をする等して、お客さんを楽しませる工夫を考えて欲しいと思う。</p>
<p>○ 栈敷席の配置等については従来どおりで良いと思うが、各エリアの席数(枠)に関してはチケットの販売状況に応じて柔軟に席数(枠)を増減出来れば、販売促進に繋がるのではないかと考える。</p>

(2) 連の張付に関する意見

意見
<p>○ 有料演舞場と無料演舞場の差異(踊り連等)をさらに明確にすべきであると考えます。チケット販売を促進させるには、「無料演舞場でも十分楽しめる。」と感じている人々にお金を払ってでも見たいと思わせなければなりません。企業連の踊りの質を向上させる方策を検討すべきである。</p>
<p>○ 20分に1回位は有名連を栈敷に入れて欲しい(初日藍場浜1部、先頭に有名連が踊ってから1時間位まったく来なかった)。</p>
<p>○ 徳島の阿波おどりの良さは、一般連や企業連、学生連などが多数踊り込んでいて、県民の「自分たちの祭り」であるところ。 徳島の阿波おどりの裾野の広さは、一般連や企業連、学生連によって確保されており、一般連や企業連、学生連が踊り込めるような演舞場の数は確保すべきと考える。</p>
<p>○ 連の張付・進行については有名連を各演舞場に均一に張り付け、観覧者にとって見応えのある演出になったと思われる。 一方で、演舞場出演から移動を含めて次の出演までの時間配分が適当であったのかの検証も必要ではないかと考える。</p>

(3) 進行に関する意見

意見
○ 栈敷の構成、連の張付等については大変良かったと思う。 進行については少し遅れたところもあったようだが、すべてについて良かったと思う。
○ 初日の進行に遅れが出ていた。最終的に時間が押されて終了時刻に遅れが出ていた。次年度はスムーズな進行を望む。
○ 12日は順調にいったが、13日は後半空白（連がない）時間があった。

(4) その他の演舞場に関する意見

意見
○ 運営協議会でもう少し情報提供して欲しい。
○ 非常に良かったと思う。雨の日対策を次年度から考えた方が良い（商店街、アスティの活用など）。
○ 外国人観光客が増えており、有料演舞場1箇所を決めて、英語と中国語に対応したアナウンス、スタッフ配置の検討を行う必要があると考える。
○ 保存協会は合同でチャレンジしたが、まったく問題なくスムーズに演舞場に入ることもでき、楽しく踊ることができた。

2 チケットについて（料金、販売スケジュール、販売方法など）

(1) 料金に関する意見

意見
○ 料金が高いことが、チケット販売が低迷している原因であると考えられる。少しでも料金を安くすることが販売促進につながり、結果として赤字の減少につながるのではないか。
○ 販売手数料（108円）はチケットの中に入れてないか。
○ 料金はこれ以上の値上げはしない方が良くと思う。

(2) 販売スケジュールに関する意見

意見
○ もう少し早い時期の売り出しを検討して欲しい。
○ もっと早い時期から販売すべきである。
○ 旅行会社から、チケット販売開始時期が遅いとの意見を多数いただいた。
○ 事前（7月1日以前）に徳島で売れないか。
○ 発売スケジュールについては、旅行代理店による商品造成時期を意識したタイミングでの広報活動やチケット販売を行うべきで、本事業を民間事業者へ委託したメリットを最大限に活かすべきと考える。
○ 団体チケット先行販売に関しては、申込期間を前倒しすることにより、一定の条件のもとキャンセルOKと出来ないか。

(3) 販売方法に関する意見

意見
○ 初めて徳島で阿波おどりを見ようと思う県外、外国人にとって、栈敷席の場所や踊りの見え方、そしてチケット入手法まで全てが分かりづらい。
○ 事前のチケット販売場所、方法等の告知が十分でなく、売れ残りが多く、当日販売が多く出ている。当日、県外からおいでた観光客が、当日販売で栈敷券を購入できたのは良かったと思うが。
○ 旅行業者と一層の連携が必要である。
○ チケット販売については、現在多様な販売方法に対応しており問題はないが、販売状況に応じたきめ細かい情報の提供には工夫の余地があると思う。
○ 高齢者はパソコンも使えないしコンビニにも行かないので、良い席のチケットを早期に購入する場合は知り合いにお願いするなどして購入せざるを得ず、地元高齢者の“阿波おどり離れ”の一因となっている。 キョードー東京などでの電話購入もできるようだが、そもそもこれらの情報もWEBページを見たり、パンフレットを入手しなければ分からず、高齢者の皆さんが目にする機会は少ないため、阿波おどりのPRやチケットの購入情報を印刷したものを新聞の折り込み広告にして、全県下に周知すればどうか。 少なくとも、家庭で“阿波おどり”について話す機会は増えると思う。
○ 特に意見はないが、販売率が低かったのは残念に思う。何か対応が必要かもしれない。

3 参加費について（金額、徴収方法、徴収基準など）

(1) 金額に関する意見

意見
○ 増収及び企業連の質を向上させる方策として、企業連の参加費（1日2万円）を増額してはどうか。
○ 学生連が1日5,000円の参加費が必要となり、学生にとっては厳しい内容となった。今年は2日間で済んだが、4日間払うとなると高すぎるように思われる。有名連認定の基準をはっきりして欲しい。

(2) 徴収方法・基準に関する意見

意見
○ 徴収基準があまりにも杜撰すぎる。有名連・一般連に関係なく徴収すべき。
○ 合同連であっても、引き続き高張り提灯から鳴り物までの集団を1連と計上すべきと考える。人数が多い連に対しては、持ち時間厳守で踊ってもらうようにすれば良いと思う。
○ 有名連からの徴収も考えた方が良く思う。
○ 参加費については徴収基準の明確化を更に進める必要があると思う。
○ 企業連については参加費を徴収する前提に立てば企業PRの範囲を拡大することも検討の一つと思われる。
○ 参加費を支払っている所から、払っていない連を栈敷でくれぐれも踊らさないようにと念をおされた。

(3) その他の参加費に関する意見

意見
○ 金額や徴収方法、基準等をもう少しPRしては。
○ 参加費については特に意見はない。参加費が必要なお祭りは日本中にたくさんあるので問題ないと思う。

4 その他のご意見

(1) 開催日に関する意見

意見
<p>○ 有識者会議の提言で開催日程の弾力化が提言されて以降、開催日程は8月12日～15日に固定されていないと認識されており、観光客や旅行代理店から来年の開催日程を早急に決定、公表してもらいたいとの声が寄せられた。</p> <p>できれば、今年の阿波おどり開催日の時点で来年・再来年の開催日程が決まっているのが望ましい。</p>

(2) 運営に関する意見

意見
<p>○ 各連のスキルアップのため観客からの評価を入れ、大会も一緒に運営したら面白いと思う。</p>
<p>○ 誰に見てもらいたい、来てもらいたい祭りなのかがはっきりしないまま運営費の黒字化を最優先させるかのような議論を続けていると、徳島の阿波おどりが持つ魅力、人を引き寄せる力が十分に発揮されないイベントになってしまう危険性がある。</p>
<p>○ 昨年まで行ってきたことと大きく変わっていないので、今年度行った方法で良いと思う。</p>
<p>○ 1億近い赤字が出た様だが本当に事業体だけにまかせて良いものか。</p>

(3) 会場に関する意見

意見
○ 市役所前演舞場周辺が暗すぎる。
○ 元町の歩行者用信号は青信号の時間が短すぎるので、交差点に大量の歩行者が滞留する事態となっていたため要改善。
○ 東新町や西新町商店街により人が訪れる仕掛けをし、藍場浜～紺屋町～南内町までの観光客の回遊性を高める。
○ 「徳島駅」から「阿波おどり会館」、「眉山」へと続く道を、「徳島阿波おどり」のメインストリートにしてはどうか。 踊り当日の「阿波おどり会館」付近は、町はずれに来たような寂しい場所になっているように思うので、二本の大きな道路に分断され交通対策は大変とは思いますが、この道に「栈敷」や「輪踊り栈敷」を連なって設置し、このメインストリートを中心とした踊りの場所を再構成してはどうか？ (道路の中央分離帯も撤去できれば良い。)。 実現すれば、「阿波おどり会館」を中心とする「徳島阿波おどり」のイメージが作れると思うし、「阿波おどり会館」や「ロープウェイ」の増収、東新町や西新町の活性化にもつながると思う。

(4) 雑踏警備等に関する意見

意見
○ 両国橋、水際公園付近の雑踏が年々増加しているように感じる。 大地震や周辺での建物火災等の災害が発生した場合の消防活動の障害になるとともに、観覧者の避難が困難になることが懸念される。露店の配置変更等、雑踏を分散させる方策の検討が必要である。
○ 演舞場への連の移動をスムーズにできる方策が必要。時に新町周辺は混雑のため、時間どおりの移動が困難であった。
○ 近年、観光客が両国橋～新町橋の新町川北岸に集中しすぎており、8時～9時は身動きが取れない状態。 中通町や東新町アーケードに賑わいのある東西の動線を確認し、群衆を分散させる工夫をすべきと思う。

(5) 中止決定に関する意見

意見
○ 14日、15日の中止決定が早かったので大変良かったと思う。
○ 悪天候に対する中止決定の速さがよかったと思う。
○ 中止をもう少し遅くしてはどうか。チケット販売だけでなく、お土産、交通、飲食など莫大な損失ではないか。 事前に運営協議会でもう少し情報提供すべきでないか。
○ 13日の中止の発表が早すぎたのでは？との声が多い。

(6) 広報に関する意見

意見
○ 見物人の人出は昨年より多く感じたが、それ以前に比べるとやはり少なく感じる。例年のことだが、近畿圏や首都圏への広告が不足しているように感じた。

(7) 総合案内所に関する意見

意見
○ 外国の方が多く来られたため、外国語対応ができる方（特に中国語）を多く配置した方がよい。
○ 外国人向けの外国語版・阿波おどりガイドパンフレットが必要。

(8) その他の意見

意見
○ 無料演舞場で大学選抜連の総おどりを検討して欲しい。
○ 無料演舞場やシャトルバス事業等について収支改善の観点からは他利用者の負担額も考慮のうえ適正な利用者負担はやむを得ないとする。
○ 阿波おどりの本場「徳島」を謳うのであれば、演舞場の魅力アップを今後とも検討すべきとする。やはり、演舞場の熱気や臨場感は訪れて初めて体感する「感動」であり、足を運んでくれた方々に阿波おどりのファンになっていただくことが寛容と思う。
○ 14日・アーケードに踊りに来た連を警察に止められた。

第2回阿波おどり運営協議会（9/26開催）で出された追加意見

意見
<ul style="list-style-type: none">○ 旅行客のニーズが多様化しており、シートのクッション性などアメニティ環境の充実を求める意見も増えている。○ インバウンドの獲得に向けた多言語対応などが必要である。○ チケット販売のタイミングはもっと早くして欲しい。開催日の決定についてももっと早い方が良い。○ 両国橋の南詰は雑踏がひどいので、導線の改善が必要である。
<ul style="list-style-type: none">○ 両国橋南詰おどりロードについて共同事業体のスタッフが親切にお世話をしてくれて、非常にスムーズに運営できた。
<ul style="list-style-type: none">○ 提灯が早めに撤去されたので道路への飛散物もなかった。道路管理者としては中止判断の早さは適切だったと思う。○ 雨天の場合の対応については、室内での公演に振り替えることなども含めて具体的なシミュレーションをしておいて欲しい。
<ul style="list-style-type: none">○ スタッフ配置も含めて昨年どおりの進行だったので良かったと思う。
<ul style="list-style-type: none">○ 徳島を代表するコンテンツとして阿波おどり以上のものはないが、阿波おどりというカテゴリで見ると東京の高円寺などがライバルになる。本場ならではの強みをもっと打ち出さないといけない。阿波おどりに来た人々に徳島の観光資源に触れてもらう仕掛けも必要。
<ul style="list-style-type: none">○ 今までは旅行業界に対して受け身の姿勢であったが、民間事業者になったので今後はもっと積極的に対応して欲しい。○ シャトルバスを利用するのは一般客だけでなく、観光バスの利用者も多く含まれる。そのために初日は長い行列ができた。特にツアー客は1部に集中するので、2部にツアー客を誘導できる方策や観光バスが会場まで迎えに行けるような方策についても考えて欲しい。○ 2部も団体ツアーではない一般客なら観覧する人は多いと思う。
<ul style="list-style-type: none">○ 救急搬送が12日、13日ともに10件あり、どちらもうち3件は熱中症によるものだった。外国人の方が増えて来ているように思うので、そういった面での対策も考えていく必要がある。
<ul style="list-style-type: none">○ アンケートで回答しているとおりである。

意見

- 中止決定が早かったのが良かったと思う。
- 天災なので仕方がないが、ホテルにとっては影響が大きかった。これからは1日ぐらい中止になる日があっても仕方がないぐらいのつもりで臨んでおいた方が良くのかもしれない。
- 今年は日帰りバスが減ったように感じた。市内の宿泊施設はキャパが限られているため、日帰り圏内の旅行者に営業を行う必要がある。
- 年末年始ごろには次年度の事業計画を決めておいて欲しい。
- 初日は満席だが2部は空席が目立つ。有料演舞場が4か所も実際に必要であるのかについては疑問なので、1つ減らしても良いのでは。
- 両国本町演舞場は世界一長い演舞場だったのに、駐車場の関係などから年々短くなってしまっている。商店街としては昔の長さに戻してもらいたいと思っている。
- 今年は高円寺のパル商店街と友好提携を結んだ。13日にセレモニーと踊り込みを行ったが、色々と調整をしてもらえて助かった。中止決定が早かったので帰りの飛行機のもスムーズに手配できたのでよかった。
- 子どもや女性でも利用しやすいよう、簡易トイレをもっときれいにできないか。
- アンケートにも回答したが「輪おどり」が楽しい。参加者も交えて楽しむことができる。
- 特に大きな事件や事故もなく終えることができたので、これからも関係者による事前協議を十分に行って安心・安全な祭りの開催に努めていきたい。
- 文理大学連は6割以上が県外の学生で構成されており、みんな初心者から始める。部活動として1年を通して練習している。毎年ハーネス連と踊って有意義な活動となっている。
- 学生にとって1日5千円の参加費は厳しいが、取るなら全員から取った方が良くと思う。
- 座席に空席があったのは残念だが、県外から来られたお客さんが当日券を買っていたのは良かったと思う。

意見

- 今年度から民間事業者による運営ということで公園管理上のトラブルもあったため、来年度に向けては十分協議をしていきたい。
 - 一般客のアンケートでも公園に関する意見が出されているが、車止めの問題など公園管理者として対応できることもあると思う。
 - きれいなトイレについての意見が出されたが、阿波おどりのような大規模イベントの場合は公園のトイレだけではなかなか対応が困難である。仮設トイレの数を検討して欲しい。
-
- 2部は空席が目立った。やはりチケットを売ることが阿波おどりの評価につながるので大切だと思う。
 - 販売手数料はチケット料金に含めた設定として欲しい。
 - 近年はネットで宿泊予約をするのが主流になっている関係もあって、年々総合案内所での宿泊案内は少なくなっているように思う。
-
- 運営協議会のあり方そのものを考えて欲しい。運営協議会の意見を実行委員会に反映してもらいたい。以前の実行委員会なら本番当日の朝に集まって前日の報告をし、その日に改善できることは改善していた。
 - これほどの赤字が出ているのに固定納付金の500万円は共同事業体に支払わせるのか。
 - そもそも阿波おどりが赤字でいけないとは今でも思っていないが、赤字を問題視するのであれば栈敷保管料の減額なども検討すべきだ。
 - プレミアム演舞場については評価が低い結果になっているが、それは以前から指摘していることである。10分間隔の張付では間延びするのが当たり前だ。
 - 輪おどり栈敷の提案があったが、江戸時代の阿波おどりというのは誰でも自由に参加できるもので、それがにわかであった。輪踊りの必要性も以前から指摘している。
 - 参加費制度については反対である。参加費を徴収する祭りは全国にあるというが、有料演舞場でチケットを売りながら参加費を取るような祭りがどこにあるのか。高円寺や南越谷でも参加費など取っていない。
 - 有名連の定義について、踊りが上手で非常に人気のある連でも認定されないような状態になっているが、それはおかしいと思う。むしろそういう連を演舞場に呼んでこないといけない。そういうことが今年の無料演舞場の空き枠の多さや両国付近の混雑などにもつながっている。
-
- JRでも旅行エージェントに対して旅行商品の営業をしているが、今年の5月には既に来年の夏の話をしているような状況である。そういったことも含めてスケジュールの見直しをお願いしたい。
 - リピーターが多いということで、やはり一度見ると感動がすごいんだなということを感じる。
 - 阿波おどり期間には我々も構内で周知をしているが、インバウンド向けを含め駅前辺りで周知不足ではないか。

意見

- 取材については色々と意見の相違もあったため、来年度に向けては十分に協議を行っていきたい。
 - 初日の藍場浜演舞場に関係者を連れて見に行ったが、初めの1時間ぐらいは有名連がほとんど出演せず、阿波おどりのイメージが良くない状態で帰らせてしまったので非常に残念である。
-
- 四国大学の学生連はもともと12、13日に出演予定であったため問題なく踊れ、非常に楽しい時間を過ごしたようである。
 - 市役所前演舞場への行き帰りが非常に暗くて危ない。また、5時台に移動していると車が通るが、交通規制の開始が遅いのではないか。
-
- 14日が中止になって東新町アーケードに県外の連が踊りに来たが、警察に止められてトラブルになった。よくよく説明を聞けば納得したが、同じ運営協議会に所属しているメンバーでもそのような状況である。
 - それぞれの立場から色々と意見を言っていたが、もっともっと自分自身の問題として阿波おどりをどのようにしていけばよいのかを考えていくべきではないか。